

AXIS Radar Integration for Microbus

目次

アプリケーションについて	3
使用に当たって	4
準備	4
アプリケーションをインストールします。	4
設定	5

アプリケーションについて

AxIS Radar Integration for Microbusを使用すると、Axisレーダーまたはレーダービデオ融合カメラをMicrobusのLEDディスプレイ付きSpeed Signとペアリングできます。

設定は簡単です。レーダーは定義されたエリアで接近する車両の速度を測定し、そのデータをSignに送信し、Signはその速度をドライバーに表示します。また、ドライバーの速度違反時に速度を点滅させるなど、特定の要件に合わせてSignの動作を設定することもできます。

本アプリケーションは、Microbus AB社のSpeed Signと併用されるAxis社製のレーダーおよびレーダービデオ融合カメラに対応しています。対応するSignの詳細については、leddisplay.se/produkter/vms-skylt-trafik/speed-sign/を参照してください。

注

Speed SignはAxisではなくMicrobus ABによって販売およびサポートされています。

使用に当たって

準備

- *axis.com* で提供されているユーザーマニュアルにしたがって、Axisレーダーまたはレーダービデオ融合カメラを設置します。
- Microbus ABが提供するユーザーマニュアルに従って、Speed Signを設置します。
- レーダーのWebインターフェースでシナリオを設定して、対象範囲を定義し、速度制限フィルターを設定します。詳細については、*axis.com* でAxisレーダーまたはレーダービデオ融合カメラのユーザーマニュアルを参照してください。

統計処理のためにレーダーデータを記録したい場合は、内蔵の速度可視化機能および統計機能を使用できます。[Radar > Overlay (レーダー > オーバーレイ)] に速度の可視化機能を追加します。[Radar > Settings > Speed statistics (レーダー > 設定 > 速度統計)] で統計情報の収集をオンにします。

アプリケーションをインストールします。

注

製品にアプリケーションをインストールするには、管理者権限が必要です。

1. *axis.com* でアプリケーションの製品ページに移動し、アプリケーションの最新バージョンをダウンロードします。

レーダーのWebインターフェースで:

2. [Apps] (アプリ) に移動します。
3. [Add app (アプリの追加)] をクリックします。
4. ダウンロードフォルダー内のファイルを選択します。
5. [インストール] をクリックします。
6. アプリを起動します。

設定

Speed Signに接続する:

レーダーのWebインターフェースで:

1. **[Apps] (アプリ)** に移動します。
2. AXIS Radar Integration for Microbusを開きます。

アプリケーションで、以下の操作を行います。

注

SignのIPアドレスとTCPポートの詳細については、Microbus ABが提供するユーザーマニュアルを参照してください。

3. **[IP address (IPアドレス)]** に移動し、SignのIPアドレスを設定します。
4. **[TCP port (TCPポート)]** に移動し、SignのTCPポート番号を設定します。
5. **[Connect (接続)]** をクリックします。

Signの動作を設定する:

注

Signに表示される速度の単位 (km/hまたはmph) を選択するには、レーダーのwebインターフェースで **[System] > Time and location > Regional settings (システム > 時間と場所 > 地域設定)** に移動します。

6. レーダーが定義されたエリアでの最高速度をSpeed Signに送信する頻度を指定するには、**[Update interval (更新間隔)]** で間隔を秒単位で設定します。
7. 最後に通過した車両の速度をSignに表示したままにする時間を指定するには、**[Speed display duration (速度表示期間)]** で期間を秒単位で設定します。
8. 接近する車両が速度違反をしている場合に、Signで速度が点滅するようにするには、**[Flash on speeding (速度違反時に点滅)]** をオンにします。
速度制限フィルターはレーダーシナリオで設定します。
9. 点滅の間隔を指定するには、**[Flashing interval (点滅間隔)]** で間隔を秒単位で設定します。
指定した点滅間隔は、実際の点滅時間と同じになります。
10. **[Radar scenarios (レーダーシナリオ)]** に移動して、Signに速度フィルターと速度制限フィルターを送信するレーダーシナリオを選択します。
11. 設定を確認し、Signの動作をテストするには、**[Verify configuration (設定を確認)]** をクリックします。
Speed Signに「1」、「2」、「3」に続いて「99」が表示され、Signへの接続とLEDが機能していることを視覚的に確認できます。

T10194439_ja

2026-09 (M3.2)

© 2023年 – 2026 Axis Communications AB